

2017年度全国高校野球OBクラブ連合理事会（第1回）

日 時： 平成29年5月13日（土）14:00～15:45

場 所： 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 応接室

出席者： 宝槻、高山、小川、北野、長ヶ原

欠席者： 戒能、前崎

議 題：

- 1) 全国高校野球 OB クラブ連合加盟状況と予定について（資料1）
- 2) 予選リーグ運営状況と今後の予定について（資料2）
- 3) 理事会スケジュール案について（資料3）
- 4) マスターズ甲子園 2017 本大会について（資料4）
- 5) 全国高校野球 OB クラブ連合 2017 年度予算案（資料5-1）
- 6) 次期シリーズについて（資料6）
- 7) その他

次第

14:10より長ヶ原理事長のあいさつにより開会。理事長より理事会の趣旨および議題について説明が行われた。

議題1) 全国高校野球 OB クラブ連合加盟状況と予定について（資料1）

2) 予選リーグ運営状況と今後の予定について（資料2）

理事長より資料1、2について説明が行われた。理事長より今年度新たに参加予定の長野県リーグ立ち上げに向けた動向、宝槻理事、高山理事より北海道リーグの現状、小川理事からの愛知県の経緯、彦次実行委員からの和歌山県の動向について情報提供があり、申請枠に向けて北海道、愛知県、和歌山県からの加入が濃厚であることが確認された。

議題3) 理事会スケジュール案について（資料3）

理事長より資料に基づき、本年度のスケジュール案について報告が行われた。特に理事会のスケジュールについて確認が行われ、年5回を基本とすることで了承された。第2回理事会についての日程については8月26日案から9月2日に変更可能か実行委員会での確認の上、各理事への報告を行なうことで了解された。

議題4) マスターズ甲子園 2017 本大会について（資料4）

理事長より資料に基づき説明が行われ、大会日程と雨天順延日の確認と各前日スケジュールの確認後、プログラムが前年度内容を継続し、具体的内容については実行委員会においてさらに議論することで了承された。

議題5) 全国高校野球 OB クラブ連合 2017 年度予算案 (資料5-1)

全国高校野球 OB クラブ連合・年会費対象 OB 校一覧 (補足資料)

理事長より資料に基づき説明が行われ、総会資料からの変更点である加盟費、年会費について補足資料 (全国高校野球 OB クラブ連合・年会費対象 OB 校一覧) とともに報告が行われた。昨年総会で了承された予算案をもとに、現時点までの加盟費 (22OB 校分: 22万円) の貯蓄費支出と積立金収入への計上、および年会費収入 (492OB 校分: 492万円) をマスターズ甲子園2017大会補助費に充て、今後見込まれる加盟費・年会費についてもこれらに計上していくことで確認された。

議題6) 次期シリーズについて (資料6)

理事長より昨年総会で承認された「2018-2019シリーズ計画」に基づき説明が行われた。前述した現段階の新規リーグの設立予想をもとに、申請枠数と追加枠数の確認と、それに伴う抽選のシミュレーションと連続出場への影響について確認された。さらに、2020-2021シリーズ以降の「3年シリーズ」に変更への可能性について各リーグの経過観察を行いながら次回理事会で引き続き継続審議していくことが確認された。

7) その他

寄付について

高山理事より全国高校野球 OB クラブ連合として、JICA (国際協力機構) によるスリランカへの野球用具寄贈についての国際貢献・支援活動についての案内に関する紹介があり、今後の支援活動についてのあり方についての議論が行なわれ、本連合の設立主旨である現役高校野球の支援活動を優先していくことが確認され、特に昨年から実施していく熊本地震復興支援について、硬式ボールの支援球送付を本年度も継続して行うことで了承され、提供元であるアシックスおよび送付予定先の各予選リーグからの協力を得た上で実施していくことが承認された。

ワールドマスターズゲームズ2021 関西への支援について

オークランド第9回におけるマスターズ甲子園ジャパンチームの銅メダル獲得報告が行なわれ、関西で開催される第10回大会に向けて、各チームへの参加呼びかけと共に硬式野球運営への支援を目指し、本理事会においても進捗状況の報告を行いながら支援方法について継続的に協議していくことが了承された。

以上をもって議案の審議が終了し、理事長により15:45に散会。